



北岡理事長がベトナムを訪問：

国立衛生疫学研究所（NIHE）への JICA 理事長賞の授与、バックマイ病院への供与機材目録引き渡し、グエン・スアン・フック首相と面談

2020 年 12 月 11 日
国際協力機構（JICA）ベトナム事務所

2020 年 12 月 10 日、北岡伸一 JICA 理事長はハノイで、NIHE に対し、JICA 理事長賞の授与を行いました。JICA では、毎年、国際協力事業を通じて開発途上国の人材育成や社会発展に多大な貢献をした個人・団体に対し、その功績を讃え「JICA 理事長賞」を授与しています。10 月 8 日に日本で行われた第 16 回の受賞者発表では、ベトナムから、NIHE を含む 2 団体と個人 1 名が受賞しました。

NIHE は、ベトナム保健省の傘下で感染症予防・対策を担い、2006 年以降 JICA 専門家の支援の下、BSL-3 実験室の維持管理技術、バイオセーフティ規則と体制の整備・運用、鳥インフルエンザをはじめとする高危険度病原体の取り扱い技術を習得してきました。また、JICA 専門家と共に、各地域研究所や省疾病管理センターにおけるバイオセーフティや診断技術に係る人材育成、検査室ネットワークの構築強化に貢献されました。新型コロナウイルス対策においては、効果的な検査体制構築により、ベトナムにおける新型コロナウイルス感染の抑え込みに貢献し、社会経済活動の再開を支えています。

同式典で、北岡理事長は「新型コロナウイルス感染症に対するベトナムの医療従事者、そして NIHE をはじめとする検査機関が一丸となって重責に取り組まれたことが効果的な感染制御に繋がった。ベトナムの成功に対して日本が協力できたことを大変嬉しく思う」と述べました。保健省ソン副大臣は「新型コロナウイルス感染症での NIHE の役割は大きい。流行の初期の段階から、保健省は予防医療の観点から NIHE の助言を受けており、今回の受賞は大変喜ばしい」と述べました。NIHE のダン・ドゥック・アイン所長は「長きに渡るパートナー、また親友である JICA や日本の大学・研究機関の支援によって培われた NIHE、そしてベトナムの保健システムの感染症対応能力とともに、今次の新型コロナウイルス感染症に対応にあたっている」とこれまでの JICA の支援に対する感謝の意を述べました。

12 月 11 日午前、北岡理事長はハノイにてバックマイ病院を訪問し、新型コロナウイルスの感染対策支援として、同病院に対し、ICU 病棟の空調システム整備や研修支援等の目録引渡しを行いました。

JICA はこれまで、新型コロナウイルスの感染対策支援として、既存の技術協力事業など

を活用しながら、検査資機材や防護服等を約 2 億円を供与しています（バックマイを含む総額は約 2.5 億円相当）。

バックマイ病院は、JICA が長年にわたって協力を実施してきた北部地域の拠点病院であり、2003 年の SARS 流行時におけるバックマイ病院の経験や教訓は、今回のベトナムにおける新型コロナウイルス感染症の抑え込み成功に貢献しました。

同式典で、北岡理事長は「日本とベトナムとの友好の象徴でもあるバックマイ病院に訪問できたことは、大きな喜びである。本支援がベトナム北部地域全体の保健医療システム強化に繋がることを期待する」と述べました。バックマイ病院のグエン・クアン・トゥアン院長は「新型コロナウイルス感染症の影響で国際協力活動が制限される状況においても日本のパートナーとの活動は継続している。感染管理と予防において、JICA の本支援を効果的に活用し、北部地域の医療従事者の能力向上に役立てることを約束する」と述べました。

同日午後、北岡理事はハノイにて、グエン・スアン・フック首相と会談を行いました。冒頭、フック首相からベトナムへの JICA の協力に対して感謝の言葉が述べられた後、北岡理事長からは、同国中部地方で連続して起きた台風や豪雨の被害に対してお見舞いを申し上げたのち、新型コロナウイルスの拡大を抑え込んだベトナムの取り組みに対する賛辞を伝えました。

北岡理事長は、JICA が 1966 年のベトナム南部のチョーライ病院に対する協力を開始以来、長年にわたる予防・警戒・治療能力強化といった、保健・医療分野への包括的な協力を更に深化させ、保健医療システムの強化を進めて行きたいと伝えました。

また、北岡理事長は、地政学的変化によりサプライチェーンの再構築が迫られている現状は、ベトナムの更なる発展にも好機であることを挙げ、そして船舶の自由な航行のための海上保安協力、さらに ASEAN 諸国との連携強化を含む人材育成への協力を進める旨を伝えました。

それを受けて、フック首相からは、これまでの多くのインフラ整備、先の台風被害等に対する日本の早急な支援に感謝するとともに、日本の政策である「自由で開かれたインド太平洋」を歓迎、また、日越の広範な戦略的パートナーシップという特別な信頼関係を前提に、今後も経済、貿易、投資、観光等の分野に加え、医療、海上保安にも協力を強化したい旨述べました。

問合せ先：

JICA ベトナム事務所 高木 結実(広報班)

11th Floor, Corner Stone Building, 16 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem, Hanoi, Viet Nam

Tel: (84-24) 3831 5005 (ext. 137)